



## いなかわ福祉会 理事長年頭挨拶



新年あけましておめでとうございます。昨年も地域の皆様に多くのご支援・ご協力をいただきましてありがとうございます。

昨年の法人の動きとしましては、4月に駒形保育園があおぞらこども園に統合となり、また併設の新施設には乳児棟と学童保育が開所いたしました。

今年の4月には、特別養護老人ホーム健寿苑がケアセンターいなかわ敷地内に移転し、新たな施設となり生まれ変わります。

さらに、相談機能を備えた拠点を町の中核部に移転することで、地域の利便性も向上いたします。団塊の世代の高齢化など今後多様化するニーズへの対応、不足する福祉人材の確保など、刻々と変化している福祉の課題に対して、この先の未来に求められる福祉施設の在り方、地域から支持される法人となる為の行動を積極的に行います。

2021年の丑年は「辛丑年」です。十干の「辛(かのと)」は、陰陽五伝説では、陰の気質を持っているとされ、統制の強化を表しているとされます。一方丑年は、草花などの生命たちが伸びようとしていて、まだ十分に伸びきれていない状態を表すとされます。

このことから「辛丑年」は『全体的にまとまりのある年になりやすく、後半になるほど結果芽が成長しやすい年』とされ、未来への大いなる可能性を感じさせます。

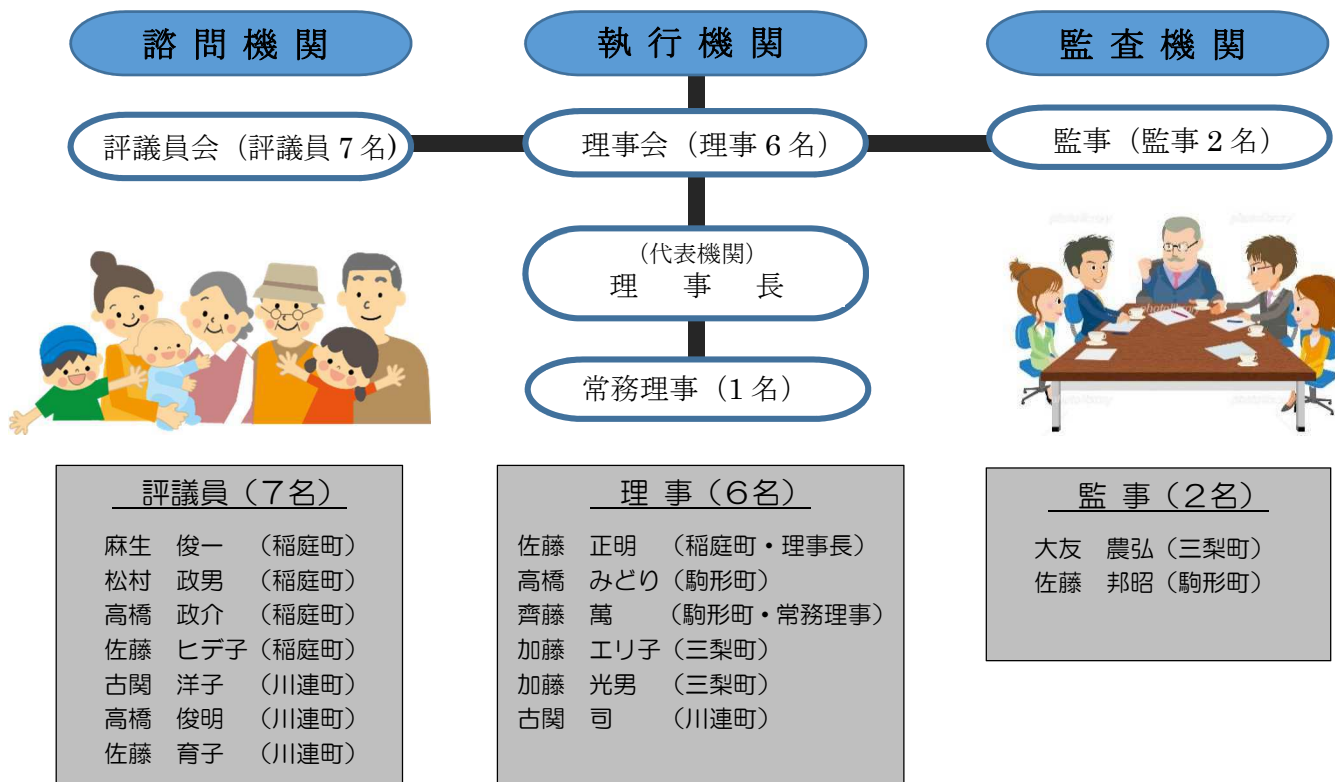
最後になりますが、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域づくりと稲川地区の福祉向上のため、役職員一同更なる努力を続け、飛躍の年にしたいと思っておりますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。2021年が皆様にとって希望あふれる年になりますことを祈念申し上げるとともに、一日も早く新型コロナウイルスの脅威から開放され、安心して暮らせる世の中になることを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人いなかわ福祉会  
理事長 佐藤 正明

令和3年1月1日  
社会福祉法人いなかわ福祉会 理事長 佐藤 正明

## 社会福祉法人いなかわ福祉会 役員紹介（順不同・敬称略）



月刊 いなかわ  
福祉会だより

【発行者】  
社会福祉法人  
いなかわ福祉会  
秋田県湯沢市駒形町  
字八面廻塚58  
電話：0183-42-2567  
FAX：0183-42-2541

### ケアセンターデイサービスより

## 忘年会

デイサービスでは、二年の労苦を忘れ、新しい気持ちで新年を迎えましょうと、ささやかですが、忘年会を開催いたしました。職員による踊りや、ハンドベル演奏、くじ引きなどを楽しんでいただきました。稲川音頭では、利用者様と一緒に踊って楽しみ、スイーツを食べながら利用者様同士の親睦を深めました。



## 南天てまり作り

南天は、『難が転じる』といわれ、お正月によく飾られ縁起の良いものです。作業を通じて、指先の運動にもなり、季節や行事も感じていただきたく、南天玉をモチーフに、てまりを作りました。



## クリスマスプレゼント

駒形小学校四年生の皆さんが、福祉についての学習で毎年ケアセンターを訪問し、利用者様と交流をしていますが、現在コロナ禍ということで残念ながら実施できませんでしたが、その代わりに『元気でいてください』『病気になるまいでください』『など素敵なメッセージとプレゼントが届きました。』  
☆駒形小学校の皆さん  
ありがとうございました。



## 豪雪の備え

今冬の雪の量で、皆さん毎日必死の思いで除雪作業をされていることと思います。一月初旬全国積雪ランキングによると、湯沢市は、13位158㎝、横手市は7位(177㎝と平年の5倍ほどの量が降っていることになりました。

雪による事故も毎日のようにニュースで聞きますが、皆さん今一度ご確認いただき事故のないよう注意をしてください。

### 雪下ろし安全10箇条

- ①安全な装備で行う
- ②はしごは固定する
- ③作業は必ず二人以上で行う
- ④足場の確認を行う
- ⑤雪下ろし時は地面に雪を残す
- ⑥屋根から雪が落下しないか注意
- ⑦除雪道具の手入れ、点検を行う
- ⑧除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから棒などで取り除く

## おみくじの意味

皆さん、初詣には行かれましたか？初詣でおみくじを引いた方も多いかと思えます。

おみくじの種類は、大吉・中吉・小吉・吉・半吉・末小吉・凶・小凶・半凶・末凶・大凶などとなっ



ています。一般的には悪い運勢は境内に結んで帰り、良い運勢は持ち帰ると言われています。おみくじを結ぶことで、  
○悪い運気を境内にこもり  
○結び行為で神様と縁を結び  
○利き手と逆の手で結ぶ困難を乗り越えて、凶が吉に転じるという言い伝えもあるようです。  
おみくじは、単に吉凶判断を目的として引くのではなく、その内容を今後の生活指針としていくことが何よりも大切なことといえます。持ち帰っても問題はなく、引いたおみくじを充分に読み返し、自分自身の行動に照らし合わせてみたいものです。ね。

## 編集後記

あけましておめでとございます。昨年は世界中がコロナ禍で色々な事が大きく壊された年でした。どんな時代でもお互いをいたわり合う心は持ち続けたいと思います。今年が良い年になりますように。

今回は私が担当しました！



広報委員  
ケアセンター  
デイサービス  
三浦文子☆栗林幸子

